

低価格受注段階における下請業者へのしわ寄せの発生

資料 2-3

厳しい市場環境

建設投資の
急激な減少

価格競争
の激化

低落札率の
頻発

低価格でなければ
受注が困難

公共発注

地方公共団体における予定
価格等の事前公表や不十分
なダンピング対策※

- ・入札価格の最低制限価格への張り付きを誘因
- ・公共発注者の低入札価格調査をすり抜け契約
に至った赤字工事の存在

※ 国交省直轄工事においては特別重点調査等のダンピング対策を実施しているところ

民間発注

- ・民間発注者による買ったたき・無理な工期設定

元請業者

- ・下請業者への価格協力を前提とした元請業者による入札価格の設定

- ・別の大型工事の入札に参加するための工事受注インセンティブの存在
(施工実績要件の確保のための受注)

- ・工事受注の有無に関わらず、従業員給与、保有機械の維持等のため
の費用が発生

- ・経営事項審査点や入札ランクの維持のためには売上規模の維持が必要

- ・自社開発の新工法等の実績作りや普及促進

赤字であっても、企業が工事を受注しようとするインセンティブの存在

低価格受注の発生

現場に対する過度な工事原価縮減の圧力

下請業者へのしわ寄せの発生

※ヒアリング調査の結果により、事務局で作成

契約後における下請業者へのしわ寄せの発生

